

種別	図鑑
書名	図説 日本のゲンゴロウ 改訂版
著者	森正人、北山昭
発行年	2002年
発行所	文一総合出版
ISBN	4-8299-2159-5
総ページ数	231pp.
装丁	ハートカバー A5版
目次	はじめに 凡例 原色図版 第1章 総論 .ゲンゴロウ類の分類学的位置 .日本のゲンゴロウ類研究史 .ゲンゴロウ類の形態概説 第2章 各論 (種別解説) .ムカシゲンゴロウ科 .コソブゲンゴロウ科 .ゲンゴロウ科 第3章 分布 生態 採集方法など
コメント	水田周辺の水生昆虫としてなじみ深いゲンゴロウ類のモノグラフとして、極めて完成度の高い図鑑に仕上がっている。水田周辺には、止水性の水生昆虫が数多く生息する。水田地帯の生態系を考える上で、これらの水生昆虫の存在を無視することは出来ない。しかし、昆虫類の種類数は膨大なものであり、生態調査の第一歩である種の同定すら困難な現状である。そのため、本書の様な分類群ごとのモノグラフの必要性が高いのである。本書は、各種をカラー写真で紹介すると共に、検索表により同定が出来るように作られている。この検索表には、同定の際に重要なキーポイントとなる部位の線画が記されており、大変使い心地が良い。ただし、キーポイントとなる部位の多くが、実体顕微鏡を用いないと観察不可能なものも多く、初心者にはやや使用困難な点が気になる。ともあれ、水田周辺の生態系を勉強する上でこの上なく強力な味方であることは間違いない一冊である。